

花ごよみ

2023年 245号
8月10日

発行：公財)東京動物園協会 井の頭自然文化園

夏のこの時期の園内では開花する植物は少なくなりますが、だからこそ咲く花の鮮やかさが際立ち、華やぎを与えてくれます。

1

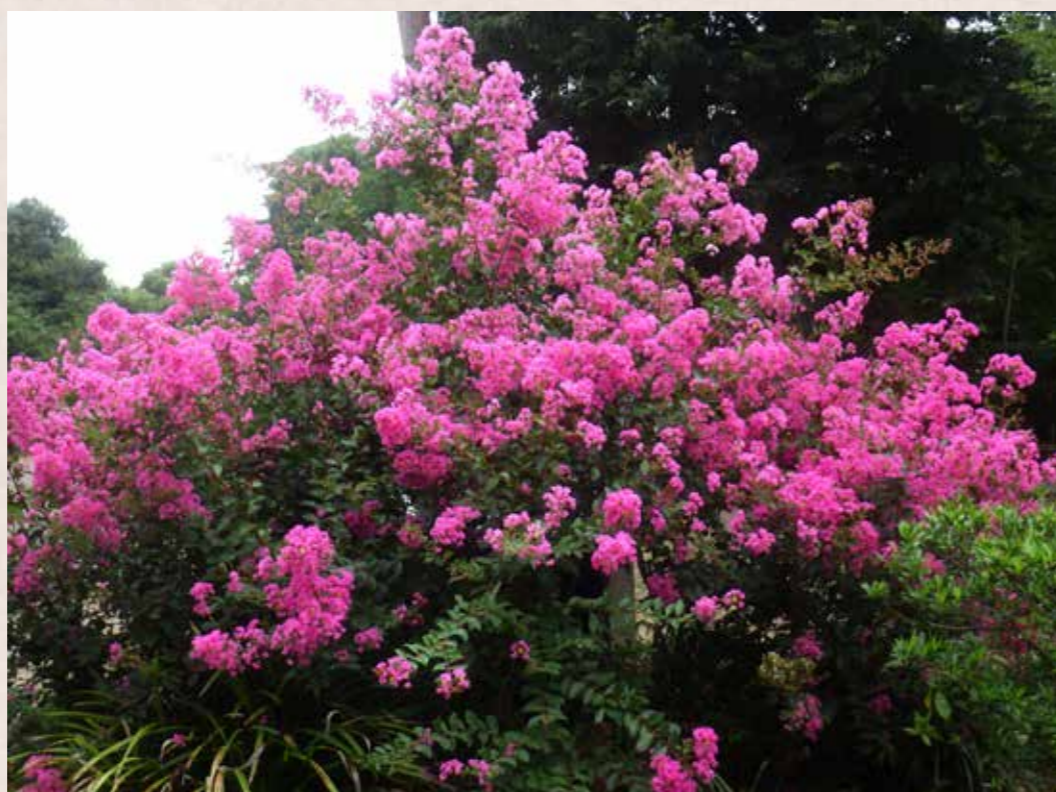
紅い花々を間近に



サルスベリ (矮性)

園芸分野における矮性とは、一般的なものより小型のまま成熟する性質のことを指し、矮性品種のサルスベリは、成長しても高さは2m程度と低く、花々を間近で楽しむことができます。

またサルスベリは花期が長く100日ほど咲いていることから「百日紅」とも呼ばれています。



2

高々と咲く紅い花



サルスベリ

こちらは、一般的な「サルスベリ」。芝生広場奥や水生物館横にあるサルスベリは、紅い花が高さ10mほどの枝先に咲いており壮観です。

3

奇妙な名前



キツネノカミソリ

「キツネノカミソリ」の名は、葉がない状態で咲く花が「狐火」に見えることや、細い葉が昔のカミソリのかたみに似ていることに由来しているようです。

4



タカサゴユリ

5



キンミズヒキ

6



オミナエシ

7



アオバナフジバカマ



最新号や過去の「花ごよみ」をスマートフォンでご覧になりたい方は、右のQRコードより公式HP、「東京ズーネット」にアクセスしてください。

